



男女共同参画ワークショップ

男女共同参画社会とは何か？

「女らしさ」「男らしさ」のとらわれに気づき
<自分らしく生きること>について考えよう！

「女なんだから結婚すればいいじゃないか」「男は家族を養って一人前」。こんなことを言われて腑に落ちない思いをした経験のある方は、女性も男性もいらして下さい。

ワークショップでは、参加者の方にグループワークをしてもらいながら、「女だから育児をしなければ」と仕事を諦めたり、「男の沽券」にこだわったり等のジェンダー(社会的・文化的な性のあり方)にとらわれることなく、誰もが自分の能力や個性を活かして生きることのできる社会の実現について考えていきます。

2010年10月13日水

時間 14時50分～16時20分

場所 1番教室(国府台キャンパス・ヒポクラテスホール1階)

講師 小島 優子

東京医科歯科大学 女性研究者支援室 特任助教

博士(哲学)。現在、千葉大学・上智大学等で「ジェンダー論」講義を担当。
論文に「ヘーゲルとフェミニズムの関係」『女性学研究所年報』2007年。
著書に『最新哲学がよ～くわかる本』秀和システム 2006年。

東京医科歯科大学は平成20年度より「女性研究者支援モデル育成」事業に採択され、女性研究者や女性医師が家庭を持ちながら研究や勤務を行うことができるように、学内保育園の整備や学内の意識改革を行っています。平成22年度より本プロジェクトは全学展開し、教養部の学生が自分の将来を考えるための支援を行います。

主催

東京医科歯科大学 女性研究者支援室 (ANGEL Office)

Tokyo Medical and Dental University Activation of Gender Equity / Gender Medicine and Enrichment of Life

問い合わせ

TEL: 03-5803-4921 FAX: 03-5803-0246 (湯島地区)

mail: info.ang@mri.tmd.ac.jp <http://www.tmd.ac.jp/mri/ang/>